

## まちの課題を出し合い これからの議題に

委員が自己紹介の中で語った意見などについて、主なものを紹介します。

**日**野総合事務所に相談に行くとき、気持ちよく対応してくれる。役場も、「こんにちは」と元気に声を迎えてほしい。気軽に役場に行ける雰囲気づくりを。

**こ**の会議に出る前に自治会長に何か要望・意見はないかと尋ねたところ、「商売繁盛が一番」とのことであった。まちにお金が流れるようにして、元気がないまちを何とかしてほしい。

**地**域の高齢者に元気がなくなっているように感じる。一方では、ボランティア活動などに参加して元気になる子どもたちもいる。今暮らしている子ども、働いている人、高齢者などをきちんと分けながら、これからの収支推計、人口推計をどう考え、どんなまちにするか、皆さんと一緒に勉強したい。



高齢者が元気で暮らせるまちに

**行**政とともに行動し、歩むような町民になりたい。そのためには努力を惜しまない。

**今**は、子どもも大人もバラバラであるように思える。みんな支えあって生きていてよかったと言えるまちにしたい。

**昨**年の大雪のときは、独居世帯の雪かきで汗を流し

た。会議でいい事を言うのではなく、本当にまちをどうするのか、みんなと一緒に汗を流す気持ちで会に参加した。

**昔**はまちが大好きだったが、都会に出て帰ってみたい。あまりにも変わって嫌いなになった。嫌いなまちをこれからどうするのか、皆さんと一緒に考えて、よい方向を出していきたい。

**金**持神社に観光客が多く来ており、特にこの正月はものすごい人出だった。観光振興について、今後どのような体制をとればよいのか話し合っていきたい。



連日観光客が訪れる金持神社

## 景山町長あいさつ

この会議は、私が町長になってから2月で1年を迎え、町民主権を基本姿勢に取り組んでいる中、町民の皆さんとともに歩む町政を行っていききたいという思いで立ち上げました。

また、日野郡民会議の議事録を見ると、町政に関する意見や思いが多くあり、皆さんの思いが町政に届いていないと感じました。

委員は、各地域からの推薦と公募の両輪で進めることにしました。皆さんには快く賛同いただきありがとうございます。

また、町民の半分は女性であり、ぜひ女性の意見を伺いたいと思い、当初6人の女性委員の枠を考えていたところ9人も参加があり、大変うれしく思っています。

まちの課題はともかく財政再建が一番。夕張市の二の舞になってはいけません。この会議で、日ごろ皆さんが思っておられることをどんどん出していただき、まちづくりに生かしたいと思います。

## 農

業や林業の地域活動に対して国からの交付金が出ているおかげで集落で共同作業ができるようになり、除草、水田の管理など、できることは自分たちですべて行っているが、行政のすべき部分は行政。まちは何もしいではなく、その中でできることを目指してほしい。

## ま

ちの産業・文化・スポーツの振興について話し合い、活力のあるまちにしたい。

**自**分が住んでいる地域では、20年程前には65歳以上の人は2割ぐらいだったと思うが、今では6割になつていて、子どもは1割程度。この会議で地域のために貢献できればと考えている。



地域に根ざしたD.O.スポーツの活動に期待



黒坂小学校では児童全員が同じ教室で食べています



みんなで食べるとおいしいね

### 学校給食試食会

学校給食の意義・役割などについて児童生徒や地域の理解を深めるための全国学校給食週間（1月24日から30日）の期間中、町内の小中学校では学校給食の試食会が開かれました。

試食会には、保護者や行政職員をはじめ、給食に食材を提供している生産者らが参加し、子どもたちと語らいながら給食を味わいました。

試食会の献立のテーマは「地産地消」で、地元産の野菜や、町内で養殖された

れているホンモロコなどの食材が使われており、野菜を提供しているJA女性会からの参加者が子どもたちに感想を聞いている姿もありました。

町内の学校給食では、しょうゆ原料の大豆以外の食材はすべて国内産を使っています。米はすべて町内産コシヒカリを使っており、野菜は県内産が7割、そのうち3割は町内産です。

また、旬のものが味わえるよう、献立をJA女性会の野菜の収穫時期なども考慮して決めるなど、安心・安全な給食に取り組んでいます。

## 生産者の顔が見える安心・安全な学校給食を

## 広報写真（組み写真）の部で特選

### 県広報コンクール



1月22日に県庁で開かれた県広報コンクール審査会で、広報写真（組み写真）の部で「広報ひの2006年1月号」の2、3ページ『町民ミュージカル特集』が特選に選ばれ、4月に開かれる全国広報コンクールに推薦されることになりました。

また、広報誌の部では、「広報ひの2006年5月号」が入選2席に選ばれました。

「広報ひの2006年1月号」町民ミュージカル特集  
舞台の熱気が伝わるよう、写真を効果的に配置しました